

ICCR主催 CRDセミナー

高齢者倫理セミナー第13回

高齢者研究における 倫理的配慮のあり方を考える



日時：2019年9月17日 火曜日

17時30分～18時45分（75分）

場所：第1研究棟2階 大会議室

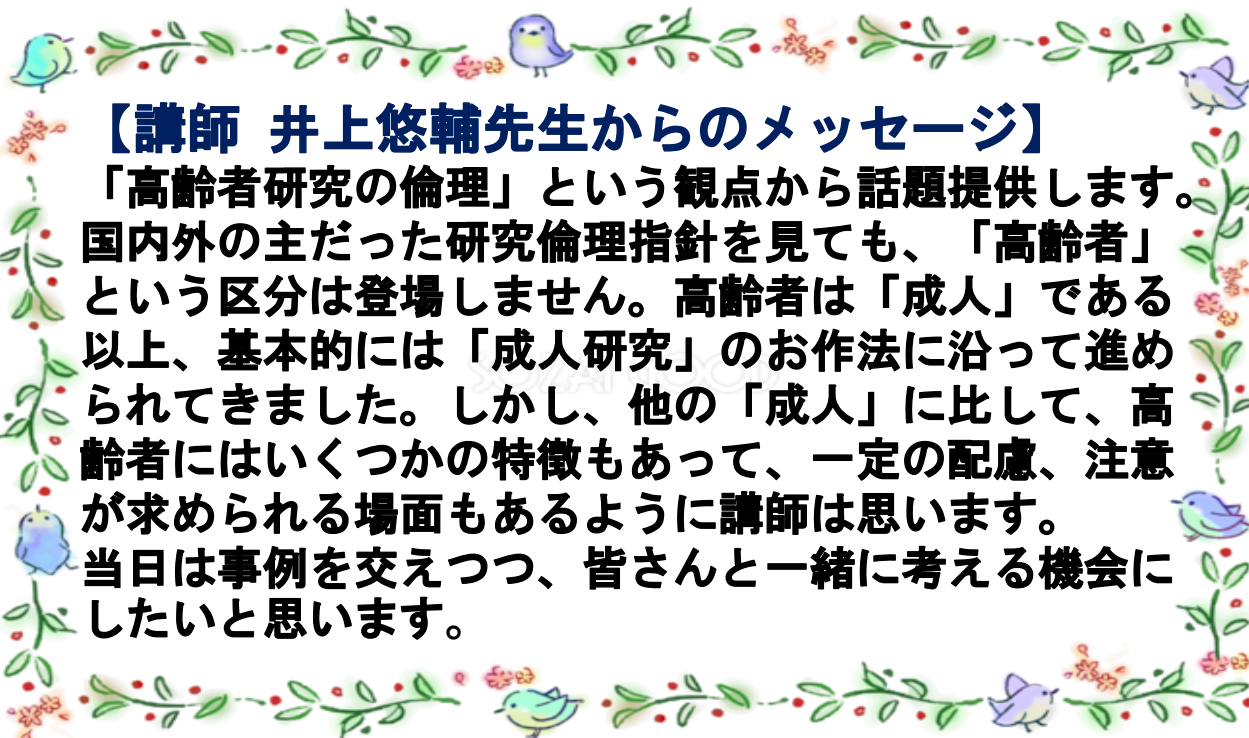
講師：東京大学医科学研究所

井上 悠輔 先生

対象：国立長寿医療研究センター 全職員

※国立長寿医療研究センター外の方も参加可能

（長寿以外の方は「infoICCR@ncgg.go.jp」にご連絡下さい）



【講師 井上悠輔先生からのメッセージ】

「高齢者研究の倫理」という観点から話題提供します。国内外の主だった研究倫理指針を見ても、「高齢者」という区分は登場しません。高齢者は「成人」である以上、基本的には「成人研究」のお作法に沿って進められてきました。しかし、他の「成人」に比して、高齢者にはいくつかの特徴もあって、一定の配慮、注意が求められる場面もあるように講師は思います。当日は事例を交えつつ、皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

ご出席いただいた方には『**受講証明書**』を発行いたします。

是非、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

セミナー後にご希望の方にはDVDの貸出をいたします。

ご希望の方は「infoICCR@ncgg.go.jp」までご連絡ください。

なお、DVDの貸出は、国立長寿医療研究センター職員のみとさせていただきます。